大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞 夕刊

昭和九年七月十二日（水）

新京日日新聞 （木曜日） 第四千百二十二號 （一）

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話二二五三・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

定價 一ヶ月 一圓 廣告料 ……

連日の豪雨により 砂の値段二倍に騰貴

大支障を來した建築界の此頃 煉瓦の製造も中止

雨といつておけば運ひのないのが今日このごろの天氣豫報北滿も今雨期ではあるが

＝今年＝のやうに雨の日の多い年は珍しいといはれてゐる、毎日のやうに降りつゞく雨で最も痛手をうけてゐるものは土木建築の請負業者とこれに關係ある各方面の業者で今新京におけるこの方面の狀況をみるに建築界は連日の降雨で道が極度に破損し甚しいところは車輪の牛を泥濘に沒するといふ狀態で材料の運搬が順調にゆかずために建築半で大工を休ませ左官を休ませ苦力を減じて中止の形にある工事も多數あり從つて工事延期による建築業者の損害は莫大なものと思はれてゐる、建築材料中木材鐵材、セメントなどは運搬關係で建築現場に不足をつげてゐるものであるが新京の建築工事に使用されてゐる砂はその全部を伊通河から採取してゐるので先月末以來同河の增水により一握の砂をも得ることが出來ず、たまに南嶺附近に上げられてゐる砂は前記の有樣で

＝容易＝に運ぶことが出來ずそれがため本年の解氷期から五月末ごろまでは附屬地内および新發屯の建築現場まで運んで一坪十二、三圓であつたものが今日では二十五、六圓といふべらぼうな値に暴騰し然もこれがひつぱり合ひで思ふやうに手に入らないといふ有樣、又新京で出來る煉瓦は原料の採取上その工場が全部新京郊外伊通河の兩岸にあり今回の同河氾濫で製造品は相當あるも橋梁の流失、破損で新京市内への運搬を杜絶され業者は約條數を納付することが出來ずその上業者の殆んど大部分がビーズ（素地）を

＝浸水＝されたために煉瓦の製造も一時中止のやむなきに至つてをりこのビーズ浸水による損害だけでも十萬圓以上とみられてゐる

正金人事異動

【東京國通】正金銀行十日附人事異動左の如し

紐育支店支配人 園田三郎
命歸朝 神戸支配人 西山勉
命紐育支店支配人 頭取席 野原大輔
命神戸支店支配人

貯藏籾 解除數量

【東京國通】農林省發表、七月九日承認したる貯藏籾解除數量左の如し

北海道、新潟外十七縣八二八〇六石、累計三七五〇九三石

滿日爲替の驚異的躍進

顯著なる向上の一途を辿る

建國當初より躍進の一途を辿りつゝある滿日爲替狀況は驚異的進展を示し着々その實を擧げつゝあるが、大同二年度に於ける通常爲替小包郵便物代金引換爲替の口數、金額の合計並に大同二年度一月を百とせる百分比で見たる滿日爲替月別の振出並に拂渡狀況は左の如く極めて顯著なる向上を示して居る

△對日本爲替

大同二年概觀

對日本郵便爲替は近來驚異的躍進を示せり左の如し（一九三一年を百とする指數）

年次	振出口數	振出金額	口數	金額
一九三一年一ヶ月平均	四五三	二	一〇〇	一〇〇
大同二年一月	二、三六一	四五九	五一八	三六六
六月	六、七九七	一四一	一、四九三	一、三三〇
十二月	九、八〇四	二一一	二、一七〇	二、五五六

年次	拂渡口數	拂渡金額	口數	金額
一九三一年一ヶ月平均	二六一	二六	一〇〇	一〇〇
大同二年一月	二〇五	七四	七一	二六四
六月	三五〇	一八〇	一三四	六六六
十二月	五二九	四〇〇	一九四	一、〇二五

（一九三二年を百とする指數）

滿日爲替月別振出狀況

月別	合計 口數	合計 金額	百分比（二年一月を百とす） 口數	百分比 金額
大同二年一月	二、三六一	四五九、九七九圓	一〇〇	一〇〇
二月	二、八九四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	四、〇〇一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	六、三一八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	六、六一七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	六、七九七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	五、八〇八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	六、八一九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	七、三三三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	七、八二九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	七、一八六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	九、八〇四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	七四、一八六	一、六五四、八二五		

滿日爲替月別拂渡狀況

月別	合計 口數	合計 金額	百分比 口數	百分比 金額
大同二年一月	二〇五	七、四三三圓	一〇〇	一〇〇
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	三五〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	五二九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	四、四五一	[illegible]		

日銀週報【東京國通】

項目	金額
發行兌換券	一、二三四、四三六
正貨準備	四五三、六〇四
保證內譯 公債	三六六、四〇一
政府證券	五一、三八三
證券	七六、二一〇
手形	二六五、一六五

六月中の新京卸賣物價指數

＝中央銀行調査＝

中央銀行調査課の調査による六月中の新京卸賣物價は（國幣建）四月以來の騰勢を持續前月比〇、二の微騰を示したが前年同月比に於ては一〇、七の低下を見た、全品目五十品中騰貴二十品、低落十九品保合十一品之を類別に見れば穀物、紡織品、雜品三類の騰貴に對し食料及嗜好品、金物、建築材料並に燃料の低落である（金圓建）過去數ヶ月に亘る落調一轉、前月比五、一の昂騰なるも前年同月比に於てはなほ五、四の低落である、全品目五十品中騰貴三十品、低落十一品、保合九品、之を類別に見れば建築材料の低下を除き一齊上騰を告げてゐる、類別數並に總指數は次の如し

類別	穀物	食料及嗜好品	紡織品	金物	建築材料	燃料	雜品	總平均
國幣建								
六月	七二、五	九八、三	九七、八	九七、八	八八、一	八一、四	一一四、五	九一、五
前月	七〇、一	九五、一	九六、九	九六、九	九二、八	八一、八	一一〇、六	九一、三
前年同月	九二、二	九八、四	一〇七、七	九八、一	一〇三、二	九四、七	一一三、二	一〇二、二
金圓建								
六月	一七、四	一三七、九	一三、四	一三八、五	一二七、八	一七三、二	一三三、四	
前月	一〇〇、五	一二一、六	一三八、八	一二二、八	一三二、七	一二四、七	一五七、九	一二八、三
前年同月	一三三、四	一三三、六	一四五、一	一三二、四	一三九、〇	一三四、三	一六三、一	一三八、八

尖鋭化して行く 歐洲の全貌（一）

ヨーロッパ最近の情勢と經過

南歐と北歐の二巨頭、ムッソリーニとヒットラーとの會見程強い印象を與へた外交會見は稀れである、その興味は、主として會見の二主人公たるその人物のもつ偉大な魅力に發してゐた、が、歐洲に於けるこの二獨裁官の會見は、それがたとへ個人的のものであつたと發表されたにもせよ、歐洲の政局に一大波紋を投じフランスをして少なからず脅威せしめてゐる、以下會見のイニシアチヴをとつたヒットラーのドイツを中心に、最近の歐洲政局の情勢に眼を移して見やう

□歐洲の危機を救つた四ケ國協定

昨年の春「歐洲の危機」が叫ばれるや英國首相マクドナルド氏は歐洲の平和を維持するために英佛獨伊四ケ國間に協定を締結すべき事を提案した該四ケ國協定は六月七日假調印を見、七月十五日ローマに於て英佛獨三國大使とイタリー首相ムッソリーニ氏との間に正式調印を了した、該協定は第一、締約國は締約國間に屬する一切の問題につき相互に協議し、平和維持に關する有效なる協力政策を國際聯盟の機構内に於て追及するため凡ゆる努力を拂ふこと、第二平和保障に關する考慮、第三一般軍縮會議の成功を確保するため凡ゆる努力を拂ふこと第四、歐洲にとり共通の利害ある一切の經濟問題に關し、殊に歐洲の經濟的復興のために國際聯盟の機構内に於て解決を求むる目的を以て相互に協議する希望を有することを確言せることを誓約せるものであつた

この四國協定の成立によつて歐洲政局の根本的危因は完全に取除かれないまでも一時的として、その成功が謳はれたものであ〔つ〕たが、滿三月後の十月十四日ドイツの軍縮會議並に聯盟脫退によつて四國協定は反古と化したも同樣の運命に陷り、歐洲政局の前途にはまたまた不安が襲來すると共に、ドイツの聯盟復歸が關係國によつて策されたのであつたが、未だその目的は達成されてゐないのである

□獨逸の聯盟脫退とナチスの勝利

ドイツの軍縮會議並に聯盟脫退原因は內政上の關係にもその根據を見出し得るが、表面的原因、即ち外交上の原因は五ケ年後にドイツの軍縮平等を認めた英國マクドナルド案がフランスによつて極度に修正されたためである

之より先き、昨年一月末成立せるヒットラー政府は同三月二十日召集せる議會に於てヒットラー獨裁案を通 せしめて以來、全ドイツのナチス化に全能力を傾倒し、反對政黨打倒の猛威を揮つた、則ち國內共産黨に對する徹底的擊滅工作は愈々猛烈に繼續された一方社會民主黨の完全なる解消に成功し、更にドイツ國家黨及び中央黨に對しても彈壓の手を加へた、またナチスの友黨たる國權黨も六月末ヒットラー黨の客員たるの資格、待遇を條件として其の解散聲明を發して自滅した、かくて七月九日ヒットラー氏はドルドムンドに於て「我等の統治權獲得鬪爭は玆に輝かしく終末を告げた」と七萬の突擊隊を前に獅子吼した、しかしドイツの內部的經濟上の苦境はそれによつて些かも緩和されるものではなかつたばかりかナチス政權に對する期待も裏切られ失業群は到る處に不滿の聲を放つた

建築業者間に 道路使用許可の聲

惡道路を迂廻する荷馬車

別項降雨による建築現場の材料不足および運搬賃の暴騰は一に運搬通路の問題にかゝつてをり關係業者は最近擧を大にして地方事務所、市政公署國都建設局に運搬通路の便をはかられるやうしきりとその窮狀を訴へ

＝陳情＝してゐるやうであるがきくところによると今の新京は道路に國境でもあるかの如き狀態で前記三當局の連絡が更になく地方事務所では路面の破損を理由として附屬地內の鋪裝道路および主要道路は運搬車の通行を嚴禁し市政公署は幅廣車輛の一頭曳きならばといふ條件で或る程度まで諒解をあたへてゐるも警察と折合ひがよくゆかないため運搬の途中交通巡査にとめられて長い間立往生をさせられ、國都建設局は目下手をこまねいてこれを眺めてゐる有樣である、一例をとるなれば伊通河方面から砂や煉瓦を新發屯方面に運ぶにあたつて鐵道線路にそうた最も惡い道を大迂廻してゐる狀態、從つて馬車夫はこのごろの如く

＝降雨＝で道とも泥田とも判らないやうな時には少々の運賃を上げたくらひではとりあはず無茶な運賃を出せば採算がとれないのみか約條品には大きな損失をうけ、といつて納入の期限を遲らし工事を期限內に完成しなければこれ又損害であり何れにしても豫期せざる損害に請負業者は天を仰ぎ長嘆これ久しうする苦境、國都の建設も折角最盛期に入りながらかゝる事情でこれが進捗をさまたげ又泥濘に車輪を沒して行きもならず後することも出來ず慘酷に鞭打たれる馬車馬の

＝慘狀＝をみては一人關係業者のみならず誰しもこれが解決を一日も速にずべきであると希望し當局の考慮を求めてゐる空氣は濃厚に動いてゐるやうである

米國の鑄銀激增 引上策の現はれか

【ワシントン九日發國通】アメリカ財務省では前週中にアメリカ造幣局に提出された國內新產銀を百四十萬七千オンスと發表したこれは前々週の六萬四千オンスに比し實に百三十六萬三千オンスの激增で記錄的數字を示してゐるが政府の銀價引上げ政策が實行されつゝある折柄であるからこの意外の增加は驚くに足らぬと云はれてゐる

日滿悲曲 生命線を行く（上演上映）

國友雄吉

（荒川芳三郎畫）

（二百二十四）

第二の難關

その晩、父巧一郎氏は、宵の口から、外出をして不在であつた。

晴子は、それを幸ひに、ひそかに家を出たのである。

彼女は、けふの父の話しを、少しでも早く久彌に知らせて、何とか、善後策を講じなければと思つた。

「どうすれば、巧くお父さまの追究から脫れることができるだらうか——？」と、考へ〱道を步いてゐた。

伸一を苦しめて居る結婚問題の壓迫から、その伸一を救ひ出さうとして、久彌と心を合して、自分たちの結婚問題を、犧牲にしてゐるのではあるけれど、しかし、それも或る程度までのことで、何處までも兩親の前を切り拔けて行くといふことは、彼女一人の力だけでは到底難しいのであつて、現に既に、この前一度久彌との結婚を勸められた時に相當苦しめられ、今また第二の難關にぶつかつたのである。

途中、電車に乘つて又降りるまで、彼女は殆んど夢中であつたといつても宜いくらゐ、考へづめに考へてゐた。

そして、路傍の公衆電話を發見すると、救はれたやうに、彼女は扉を開けた。

電話をかけると、ちやうど都合好く久彌が家に居て、早速電話口に出て吳れたので晴子は先づ、ホッと安心した。

「晴子さんだね」

「えゝ、さうよ」

「何か用事なの？」

「あたし——困つたわ」

「なにが、そんなに困るの」

心配らしい久彌の聲である。

「——結婚の話よ——」

「え、結婚の話だつて——？」

久彌の聲は俄に低くなつた。しかし急き込んだ調子である。

「けふ、初めて、お父さまから聞いたのよ——外から結婚の申込があるんですつて——」

「僕にかい？」

「えゝ」

「何處から——？」

「知らないわ」

「兎に角お目出度う」

「あら、いやな人。そんな暢氣なこと言つて、あたし困るわ——」

晴子は聲をうるませた。

「ね——。どうすれば宜いの——考へてほしいわ。兎に角、直ぐに來て吳れない？」

「あゝ行から——君は今、何處に居るの？」

「吉祥寺の電停の處よ」

「なあんだい、そんな近くまで來てゐるのかい。それなら、僕の家へ來たらいゝだらう」

「行つても宜いかしら——でも、小母さまが、變に思やしないこと？」

「あ、いけない〱、今夜は、小母の姉さんが、子供を連れて遊びに來てゐるから——やつぱり、僕の方から出かけやう。すまないが暫らく待つてゐておくれ、吉祥寺だつたね」

「ぢやあ、あたし、お不動さまの處でお待ちしてゐるわ」

電話が切れると、久彌は急いで外出の支度をした。

そして母の居間へ來ると、千瀨子夫人が佐紀子と二人して、しきりに子供をあやしてゐたが、

「何處へ行くの？」といつて夫人が怪しむやうに訊いた。

「ちよつと出て來ます」

久彌は、そのまゝ出かけやうとする。夫人は重ねて訊いた。

「何處から電話がかゝつたの？」

久彌はギヨツとしたが、素知らぬ振で、

「友人が活動へ行かないかつて誘つてくれたんです」

彼は逃げるやうに飛出してしまつた。

夫人と佐紀子とは、後で顏を見合せて、ニツコリ笑ひ合つて、

「きつと晴子さんからよ」と、佐紀子がいふと、

「どうやら、今度は巧く行きさうだわね」と、夫人は意味あり氣に微笑むのであつた。

治外法權の撤廢 一年後には實現か
日滿政治經濟提携五ケ年計畫
外務省で立案中

(東京國通)外務省は目下五ケ年計畫の日滿政治經濟提携案作製中であるが滿洲國の治安頗る改善され獨立國としての體面完備されつゝあるので同國の治外法權撤廢を考慮中で順調に進めば一年後には實現するものと期待されてゐる

外相抱懷の對滿策

【東京國通】廣田外相は海軍會議は成功を期し得ると確信をもつて邁進して居るが斯る對外問題よりは玆數年の對滿國策の成否を重視し內閣組織の雜務落着を待ち岡田首相始め關係閣僚にこの見解を述べ積極的に提唱して決意をなすか、その根本方針は

一、三位一體制の改變整備をなす、滿鐵組織も必要の改組をなす
一、治外法權の撤廢
一、對滿移民政策の檢討
一、滿洲國の機會均等、門戸開放は尊重するが國防經濟上特殊關係を有する事實を毀損せぬ樣必要な日滿經濟提携計畫を樹立する

拓務首腦部の更迭は 對滿政策轉換

【東京國通】現拓務省は外地行政の統制上殖民地の意見を閣議に於て主張するために設けられたのであるが、滿洲事變以來の對滿政策には他の殖民地と同一方針を採る事は不可能であり、同時に陸軍外務兩省との連絡を密接にしなければならないので、岡田內閣組閣に當つては、特に專任拓相を置かず、岡田首相自ら兼攝した、更に今回次官に外務省文化事業部長坪上氏を起用したのは、外務との連絡を密にし、對滿政策の確立を圖り、從來の拓務行政に一轉換を圖らんとする現れで今後の動き注目されてゐる

公正會は 新內閣に好意

【東京國通】公正會では十日午前十時より事務所に總會を開き新內閣には現在贊否の態度を表明せず、施政方針及び政策を吟味の後その都度意見を發表する事としてゐるが新內閣に對して好意を寄せてゐる

岡田首相三黨首を訪問の豫定
對政黨關係の圓滑を期し

【東京國通】岡田首相は組閣當初の根本方針たる擧國一致の指導精神に基き對政黨關係に於いても出來る限り圓滑なる關係を持續し國論の統一を圖るとの意味に於いて新內閣としての政策決定を前にして三黨首を歷訪する事となり十一日午前鈴木政友總裁、若槻民政總裁、安達國同總裁を夫々私邸に訪問組閣の挨拶を行ふ事となつたが、首相は三黨首との會見に於ては全然政策問題に觸れず單に儀禮的挨拶に止める筈であるが、對政友會關係の惡化、國同の旗幟鮮明を缺く靜觀狀態に在る今日首相の三黨首會見は今後の對政黨關係に關聯し大いに注目されるものである、尙齋藤內閣の前例に倣ひ三黨首會見後は貴族院へも何等かの形に於て同樣の挨拶を爲す模樣である

政務官の人選 對政友關係で遲延か

【東京國通】現內閣の政務官詮衡に就いては十日の閣議で協議した結果

一、貴族院、政友會、民政黨より取る政務官の割當は各方面の政治的狀勢を考慮して岡田首相が決定する事
一、首相の決定した數に依つて貴族院、政友會、民政黨出身閣僚は政務次官參與官の候補者を首相の手許に提示する事
一、首相は右候補者に就いては夫々各省大臣の意向を聽取して決定する事

に決定した、依つて右方針により岡田首相は割當數を決定の上貴族院及び政民閣僚より候補者を提示せしめその上で決定するのであるが政友會の內情複雜である爲め政務官の人選も政治的狀勢を考慮して決定せざるを得ぬ事となり其の任命は多少遲延すべく豫想される

新進拔擢 內相人事異動斷行か

【東京國通】山本前內相の愼重主義で地方行政の沈滯せるに鑑み、後藤內相は近く第二次人事異動を行ひ人物本位に新進を拔擢する方針を實現させる模樣である

艦隊司令官の人事を內奏

【東京國通】大角海相は十日午後一時半宮中に參內 陛下に拜謁を賜ひ、艦隊司令長官の人事を內奏して同二時退下した

民政黨 幹部會開催

【東京國通】民政黨幹部會は十日午後三時より黨本部に開催、四十余名出席、先づ松田、町田兩氏より入閣挨拶の後、大麻幹事長の祝辭あり、夫れよりさきに總務會で決定した新內閣に對する態度の聲明書發表の必要ありや否やにつき協議の結果十五日の定例懇談會を十四日に繰上げて若槻總裁の演說を求め、これに代へる事になつた、又政府より政務官の要求ありたる場合その人數及び人選は總裁に一任するに決したとの報告あり、滿場一致これを承認した

パリ、ソアール紙 女記者入京

パリ、ソアール紙の女記者、ジャンスキー孃は九日午後七時半滿洲視察の爲入京した

七月上旬 對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表七月上旬對外貿易概算左の如し（單位千圓）

項目	金額
輸出	五〇、九七六
輸入	四九、九八六
合計	一〇〇、九六二
差引出超	九九〇
一月以降累計入超	一三三、九四二

尙は重要商品輸出入額は左の如し（單位千圓）

品目	金額
△輸出	
小麥粉	六九
罐及瓶詰食料品	一、〇六六
綿織糸	三五六
生糸	四、二五六
綿織物	一〇、八八六
絹織物	二、一一二
人絹織物	三、三六五
メリヤス製品	一、一四七
△輸入	
小麥	六七五
豆類	七七二
原油及重油	二、〇四一
棉花	一五、八六八
羊毛	三、三一一
鐵	三、三三四
機械類	二、九六六
木材	六四六

國家總動員計畫 陸相より提議せん
各部門を網羅一大綜合組織化

【東京國通】林陸相は非常時に處する國家總動員計畫に關し新組織の形成を提議する筈であるが、其の要項は全部門に亘る國力統制及び整調で、內閣、陸海軍、全行政府參謀本部、民間產業經濟諸機構の各部門を網羅する一大綜合組織となし、相互扶助、相互依存の總動員計畫並に實行の上に遺憾無きを期するものと信ぜられる

臨時議會を召集し解散は困難か
選擧法の公布も十月頃か

【東京國通】岡田新首相は政黨の現狀に滿足せず改正選擧法により公正なる選擧を爲し政黨の『分野』を一新せんとし組閣の際から旣に決心を以て臨んでゐたのであるが政府內には來議會を解散せば豫算成立せず一九三五、六年の危機切拔けに故障を來す虞ありとし此の秋臨時議會を召集し之を解散して總選擧を爲し來年度豫算を成立せんとの意見擡頭してゐる、臨時議會の召集は相當の理由あり、農村對策の具體案などその尤なるものである、前內閣の米穀策は調査會の設立にさへ進んで居らず早急に具體案は作製出來ぬ故實は臨時議會の召集も困難である若し政府に眞に解散する意向があれば憲法により閉會中でも『解散』し得るが選擧法は施行勅令が內務省にて立案中であるが樞府諮詢などにて十月頃まで公布出來ず臨時議會の召集はいづれにしても困難とされてゐる

對軍縮策は 陸、海、外協議の上訓電
三省間に諒解成る

【東京國通】廣田外相は十日午前定例閣議散會後同十一時半より正午まで大角海相と軍縮問題について打合せを遂げたが、帝國政府の關する限り豫備交渉は海軍の根本方針を持つて、十二日東京發ロンドンに赴く軍令部員岩下大佐の着英を待つて、八月九日乃至十日頃より開始される事となり、對軍縮の具體的方策は追つて海、陸、外務三省協議の上廣田外相より松平大使宛訓電する事に諒解成つた模樣である

岩下大佐携行の訓令を協議

【東京國通】ロンドンに於ける海軍々縮豫備交渉の今後は實に重大なるものあるため、政府は岩下海軍大佐を松平大使の補佐として渡英せしめる事となつたが、この岩下大佐に携行せしむ可き政府の訓令及び同會議に臨む秘策については充分岩下大佐に授けて置く必要あるため大角海相は十日の閣議散會後約廿分間に亘つて廣田外相と會見、重要協議を重ねたが、この結果岩下大佐をして松平大使に傳へしめる豫備交渉に萬遺漏なからしむる事となつた

外相と海相の間に 軍縮對策を協議

【東京國通】閣議散會後廣田外相と大角海相とは居殘り、政府今後の國防、外交特に海軍軍縮對策を協議したが大角海相は語る

軍縮豫備交渉の現狀について意見の交換をなし岩下大佐の派遣を話した

國防國策は 陸軍の傳統的方針とする
參議會の承認を求め

【東京國通】豫て陸軍で研究を續けて居た國防國策は先月末で其の結論を得、三長官會議に附議決定の上、四日林大將が留任を回答の際、岡田首相に表明して容認を得たが、二十一日までに非公式軍事參議會の承認を求め之を陸軍の傳統方針とし內閣の更迭に拘らず實現のため邁進する筈

安全保障に關し 英佛の默契成立か

【ロンドン九日發國通】英佛會商は兩部分に分れ海軍豫備交渉には專らピットレー、モンセル兩海相がその衝に當り一方サイモン、バルツー兩外相の商議の主題はフランス政府の安全保障であつたこと疑問の余地がない、バルツー外相はドイツ政府の再軍備強要に對する代償として自國の安全保障確立の必要を力說し一般國際軍縮會議の停頓打破に英國政府に一肌ぬいで貰はねばならぬ事を強調したと解される、バルツー外相はフランス政府がソヴイエート聯邦小協商國並にポーランド等を通ねて實現を圖つてゐる相互援助條約所謂東歐ロカルノ條約案につき縷々その意圖を說明し、進んでロカルノ條約を持出して隔意なき意見の交換を遂げたと確聞する、而して前後六時間に亘る友好的會談でサイモン外相との間に相當默契が出來た事は事實の樣である

拓務省を廢止
二位一體制度確立
陸相が表明せる施政方針

【東京國通】林陸相が岡田首相に表明せる施政方針は

一、對滿國策
拓務廢止を前提とする二位一體制度、滿洲附屬地行政權の滿洲國移管、治外法權撤廢
一、對內國策
增稅案實施による財政の確定、議會解散と政治肅正、社會政策、思想對策、教育制度改正、農村對策、負擔均衡
綱紀肅正 行政機構改正
一、對外國策
積極的自主外交、外交人事刷新と外交機構改革、海軍々縮對策

と觀られる

殷同氏、黃郛氏と會見 早急北上を促す

【南京十日發國通】北寧鐵路局長殷同氏は十一日南京着汪精衞氏及び鐵道部長顧孟餘氏に會見、通車狀況を報告する筈であるが殷同氏は右報告終了後直ちに杭州に赴き黃郛氏に會見し北上を督促する事となつた、尙支那側消息によれば黃郛氏は愈よ玆數日中に來京するに決定し旣に荷物を杭州停車場に運搬したと

海邊警察隊と遼河水上合併 十二月一日

【營口國通】海邊警察隊と遼河水上警察局との合併問題は旣に康德二年度豫算にも計上されて居り、七月一日より實施さるゝ筈であつたが、〇〇實施と期を同うする爲め來る十二月一日より實施し旣報の如く海邊警察隊と改稱し從來の四科の外に新に司法保安、衞生の三科を增す事になつた、尤も九日中に遼河水上局は海邊警察隊內に移轉を完了し、十日よりは同所に於て事務を執る事となつた爲め實質的には旣に合併した譯である、尙之が爲め大東溝海邊警察分隊は安東縣警察廳に移管される筈である

政綱政策の聲明書發表は遲れる

【東京國通】岡田內閣が中外に闡明する政綱政策は次の閣議にかけて發表する筈であつたが間に合はないので來週若しくは來々週の閣議にかゝるものと觀られてゐる

財政を強化
公債發行高の減少に努む
＝藤井藏相の說明＝

【東京國通】豫算編成方針に關する藤井藏相の說明左の如し

一、財政內容を強化し成るべく均衡恢復の素地を作り公債發行高の減少に努む
一、各省新規の要求は緊急止むを得ざるものに限り金額最少に止むる事
一、新規要求をなす場合にも既定經費の節減をなしてこれにより財源を求むること
一、七年度以降計上の時局匡救費は本年度限り打切る事但し窮狀甚だしき地方に於ける必要事業は別に考慮す
一、各省歲入歲出概算は八月十日迄
一、特別會計豫算も右同樣會計狀況に應じて編成し八月一パイに提出のこと

尙藤井藏相は各閣僚に歲出節約歲計の均衡に努力する樣力說したが編成工作の進捗と共に右の主義が濃厚となるものと觀られる

收支の均衡につき 商相より質問

【東京國通】十日の閣議に於いて藤井藏相の明年度豫算編成方針に關する說明に對し町田商相より收支の均衡について質問あり、これに對し藤井藏相は收支の均衡についてはいろいろ收入の事が含まれてゐるが增稅問題は各省の豫算概算書が一通り提出されてから篤と考へて見度いと思つてゐる旨を答へた

財政政策內容

【東京國通】藤井藏相の財政策は

一、將來の收支均衡を目標に歲出節約、公債發行額減少を圖り豫算を編成す
一、十年度よりの增稅實行は目下のところ全然考慮せぬ
一、公債の低利借替へも未だ問題にせぬ
一、行政整理、人員整理は十年度より實行の意なし
一、前內閣の重要政策財政、稅政整理刷新は繼承か否か未決定であるが何れ必要で事務的調査は續行の筈である

金融巨頭會議 近く開催

【東京國通】藤井藏相は近く土方、深井、兒玉、大久保の諸氏並びに大藏次官、理財局長、銀行局長、爲替管理部長等を集め金融巨頭會議を開催の筈であるが場合により參加者の範圍を擴大する模樣である

水町顧問官 きのふ逝去

【東京國通】肝臟硬變症のため九日來危篤を傳へられた樞密顧問官水町袈裟六氏は十日午後六時遂に逝去した、享年七十一才

略歷【東京國通】逝去した水町袈裟六氏は元治元年三月生れ、佐賀縣士族、明治二十二年東京帝大佛法科を卒業、大藏省に入り、大藏次官、日本銀行副總裁、會計檢查院長を歷任し樞密院顧問官となつた財政通であつた

告別式 十五日佛式で

【東京國通】十日午後五時五十五分澁谷の自邸で逝去した水町袈裟六氏の告別式は十五日午前十時佛式により執行される事となつた

その日く

□陸相、國家總動員計畫を目論む、滿洲にあつてこの觀念に乏しきものあるを見る、自省

□順調に進めば滿洲における治外法權の撤廢一年後に行はれるであらうと

□支那に先じて治法撤廢、日滿最惠國條款、これこそ列國の承認へ導く最緊急事

□又もや不法射擊、影に怖えるもの、仕業とはいえ余りにも度が過ぎはせぬか

□全滿水に蔽はれ、水害の報頻々、サテこの水の行末は、政府當路者十二分の對案を御用意あれ

人事往來

▲久保田教授（立教大學野球部）十日午後七時三十分着內地から
▲宇佐美勝夫氏（滿洲國顧問）十一日午前六時三十分發吉林へ
▲羅振玉氏（監察院々長）十一日午前九時發大連へ
▲今中大佐（關東軍測量隊長）同上奉天へ
▲ピンソン氏（アメリカンノーズペーパーアライヤ紙記者）同上公主嶺へ
▲峰松眞三郎（廣島縣產業獎勵館長）縣下の有力商工業者三十六名を同伴して二十一日來京、市內の商店を回訪、更に哈爾濱に向ふ
▲光岡慈昭氏（新京西本願寺主任）汎太平洋佛教徒大會列席のため十四日午後十時發內地へ

團体

▲沖繩商業學校生十三名十一日午前九時五十分發南行
▲テキサス州學生六名十二日午前九時發南行
▲センイッ金物會社員十三名十一日午前六時三十分發南行

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊 [illegible]
同先物 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲米棉
現物・七月限・九月限・十二月限・一月限・三月限・五月限 [illegible]

▲上海標金
作日引値・高値・安値・本日寄・歩値 [illegible]

▲上海日本向 [illegible]
▲上海倫敦向 [illegible]
▲上海紐育向 [illegible]
▲大連金鈔票 [illegible]

各地市場

▲大連上海向 [illegible]
▲大連煙台向 [illegible]
▲阪神日米爲替 第一回 [illegible]
▲大阪株式 大株・大新・大紡新・同新 [illegible]
▲同短期 大新・鐘新・東新・日產 [illegible]
▲大連株式 [illegible]
▲大阪三品 五品・先限 [illegible]
▲大阪棉花 當限・八月限・九月限・十月限・十一月限・十二月限・先限 [illegible]
▲橫濱生糸 當限・先限 [illegible]
▲大阪期米 現物・當限・先限 [illegible]
▲大阪期米 當限・中限・先限 [illegible]
▲仁川期米 當限・中限・先限 [illegible]
▲神戶豆粕 七月限・八月限 [illegible]
▲大連特產 ●大豆 寄・引 [illegible]

新京市況

特產 大豆・高粱・小豆 現物 [illegible]
鈔票 [illegible]

全滿水禍

堰、決潰線路流失し 北鐵南部線遂に不通
作業不可能で復舊の見込なし
各線ともダイヤ混亂

全滿各地方連日の豪雨に社線、國線、北鐵を通じて各地に被害續出、ダイヤの混亂と之が整調に係員は大童の態であるが、十一日午前三時ハルビン發新京行第十一列車通過後に至り南部線蔡家溝拉林川二ケ所の線路流失、遂に運轉不能となり、南部線全線は不通に陷つた、新京を十日午後九時四十五分に發した十二列車は蔡家溝に待機してゐるが、同列車には乘客四百七十九名あり、蔡家溝驛はたき出し其他で大混亂を呈してゐる、現場は兩側を丘陵にはさまれてゐる低地であるため、一昨年の水害にも線路流失した個所で、其他水害を豫防するため高さ三米の頑丈な堰を作つてあつたが、水深それ以上に上り、遂に決潰線路の流出を見たものである、尚現場には北鐵ハルビン保線區其他附近各保線區員急行、復舊に努めてゐるが、何分にも水量多く、作業不可能で、當分復舊の見込立たず、徒歩連絡も不可能で、十二列車は新京へ引返すを余儀なくされるであらうと觀られてゐる

各路線とも緩んで 滿鐵本線徐行運轉

新京鐵道事務所管内の水害被害個所は左の個所で何れも路盤ゆるみ列車は徐行を以て通過してゐる、滿井、泉頭間五十キロ、十家堡、郭家店間十キロ、劉房子、陶家屯間十五キロ

坂淩線も 運轉不能に

錦縣建設事務所十日午後七時發電…京驛着によると十日午後零時からの豪雨のため坂淩線口北營子朝陽間の線路數ケ所に亘つて披損し之がため列車運轉不能となり目下所員を急派し損害調査中であるが何分の通知あるまで坂淩線向けの旅客、小荷物、貨物の取扱を中止すると

十二列車も 不通の見込み

南部線は今朝午前三時以來蔡家溝拉林間不通となり復舊工事見込みたゝず今朝八時三十分發ハルビン行き不發の狀態になつてゐるから午後九時四十五分發ハルビン行き第十二列車も不通の見込みである

齊北線

齊北線水害情報（十日午後五時現在）

九日夜來の豪雨で齊北線泰安泰東間百六十八キロ六百メートル附近及び古城、克山間百九十三キロメートルから百九十五キロメートル附近まで浸水し線路、土盤が流失し列車運轉不能となり各列車とも下り泰安、上り克山から何れも折返し運轉してゐる兩驛間（兩驛を含まず）行きの旅客及び手小荷物扱ひを當分中止す

東部線にも 不通個所

新京鐵道事務所への報告に依れば水害の爲め北鐵本部線横道河子以東は列車の運行不能でハルビン横道河子間は折返し運轉してゐる

拉賓線貨物 北安を迂廻

拉賓線の水害箇所は多數に及び損害程度極めて甚大で天候はなほ依然思はしからず復舊までには數日を要する見込みで開通まで三果樹、濱江兩驛に在る滿鐵線向き積車（約三百十車）を抑留して置くことは荷のいたみと遲延によつて荷主の被る迷惑も亦多大となるので拉賓鐵路局からこの狀態を哈市鐵路局に具申してこれ等社線向荷は北安を迂廻して輸送するやう九日打合せをなした、現在抑留車のものを取敢へず一日五十車づゝ北安經由すると、なほ九日午後六時現在發送整備停滯車は次の通り

▲大連向大豆三果樹二百七十二車、濱江三十八車、牛家五車、拉林二十八車、山家屯三車、六道嶺二車小廟子その他三果樹五車、濱江三車合計三百五十六車、▲北鮮向豆粕三果樹十四車、濱江二十三車、合計三十七車

うち三果樹、濱江にある直通扱（混保を含む）三百十車を濱北線經由輸送すると

郭家店南方の橋梁 危險に瀕す
これ以上增水せば列車不通

郭家店驛南部約一キロの地點にある鐵橋は連日の雨のため增水を來たし目下保線區員は必死になつて補强工事を施してゐるもこれ以上の增水を見れば列車不通も免れぬので危險視されてゐる

伊通河氾濫甚しく 南關一帶泥海と化す
首都警察廳員出動徹宵で警戒

連日の强雨のため十日夕刻から伊通河は增水し同十一時に三メートル九三を突破し無堤防のことゝて河水氾濫し南關警察署管内、和順街、洪泰橋東二道街一帶は大泥海と化し浸水家屋四百三十戸、内倒壞十三戸、半倒壞家屋四十戸に達した、急報に接し首都警察廳並に南關、長通路署では直に署員の非常召集を行ひ警察官百五十名を被害ケ所並に要所に派し徹宵を期し避難民の救助に努めつゝある、一方世界紅萬字會新京慈善會員が出動し救護所を南關に設け作業中である、なほ東站の通橋は危險に瀕し通行禁止となつた十一日午前零時の水位は三メートル六〇となり漸次減水しつゝある

十三戸倒壞 床上床下浸水四百卅
工事現場の被害甚大

增水被害は床下浸水三百八十五戸、床上浸水四十五戸、倒壞十三戸、半倒壞四十戸、被害額六萬一千六百五十圓　野菜畑被害面積五千天地被害額二千五百圓、工事現場損害三萬圓、總被害額十萬四千百五十圓である、この外長春路管内被害は目下調査中である

避難列車を用意

伊通河增水氾濫のため十日午後九時東站から新京驛に住民避難用貨車十五輛急送依賴の電話があり新京驛では直ちに空貨車十五輛を東站に急送したがその後急增水を免がれたので避難民は一人もなく目下待機中、なほ十日夜東站の浸水家屋は六百に及んでゐる

給水不能 河東水源地

同增水河東水源地は十一日午前十一時給水不能に陷つた、目下復舊工事中である

拉林河氾濫 兩岸五六 滿里浸水

【吉林國通】連日の豪雨で五常縣拉林河の水量激增し、水深既に三丈餘に及び兩岸五六滿里浸水し、大同元年度の大氾濫時に較べ大差が無い狀態である、尚附近農村の被害甚大なる見込みである

富士山上に 日章旗

【東京十日發國通】日本精神を永遠に宣揚すべく頭山滿翁の手により八月五日富士山頂に縱五十七尺、横八十尺といふ世界一の日の丸の國旗を掲揚する事となつた

北アルプス 山麓の 河川大氾濫

【松本國通】北アルプス一帶は九日夜から豪雨となり、十日は山麓の各河川は大氾濫を來し松川橋は流失し堤防決潰濁流は松本地方を襲ひ之が爲

吉林省城附近に 匪賊出現

【吉林國通】省城北方七滿里沙河鎭に九日夜十一時頃數十名の匪賊出現、同鎭壯丁團と數時間に亘り激戰の結果敗退したが彼我の損害尠からぬ見込みである

通遼のペスト 眞症と決定す
農安も或は眞症か

通遼第二區第二村に發生したペストはその後四平街細菌檢査所で檢鏡の結果九日眞症と決定したので目下滿洲國民政部衛生司で防疫方法を考究中である

なほ農安縣大平橋部落で突然急死した患者はペストの疑ひ濃厚なので同樣四平街細菌檢査所で檢鏡を行つたが死後日數が經過してゐるため雜菌が多くペストの眞僞を判然するにいたらなかつたが同地に派遣された坂本醫師の報告から照して見るとペストが濃厚である

街の日記

第三回滿語露語 夏季講習會

新京實業補習學校では滿鐵語學檢定試驗豫備試驗受驗者その他のため滿語露語の夏季講習會を左の要項により開講する

一、日時　自七月十五日、至七月二十四日、十日間每日自午後七時、至午後九時の二時間

一、場所　新京實業補習學校内

一、科目　滿語、四等班二組、三等班二組、二等班一組、露語、三等班一組

一、内容、全部プリントに依る、但し滿語四等は『語學獎勵模擬試驗問題集三四等程度』上巻を滿語三等は同書下巻をも併用す

一、會費　一名　金一圓

一、申込　七月十四日迄に補習學校へ

傷病兵還送

十日ハルビンから來京入院した渡邊大尉以下二十名の傷病兵は從來入院加療中であつた二十名とゝもに十一日午前十一時三十分發列車で奉天衛戍病院の相良三等軍醫の附添ひで内地に還送された、驛頭には佐野少將以下飛行隊、高射砲隊、電信隊聯合婦人會、國防婦人會、商業、小學生その他多數の見送りがあつた

三棋客本社訪問

日本棋院の木谷、吳、安永の三棋客は十一日大每支局の櫻井氏の案内で挨拶に來社した

寄附

東二條通り下德直助氏は鄉里引揚げに際し室町小學校父兄會へ金五十圓を寄附

けふの銀相場

鈔票對金票	一一五五六〇
現大洋對金票	一一二四四
國幣對金票	一〇八四三
現大洋對鈔票	九六四〇

鴨綠江も增水
岸壁へあと二尺

川上における兩三日の降雨のため鴨綠江も增水を來たしへ尺の岸壁も餘すところ僅か二尺となり流れ急である、于滿の影響は殆どないがなほ降り續く模樣で各所では防水につき協議中（安東發十日午後三時新京驛着電）

地酒を 内地酒の樽に詰め換え賣る

愛知縣寶飯部八幡村財賀生れ新京中央通富士屋旅館止宿木暮右京こと小泉九助（三〇）は住吉町一丁目香原酒造場から酒（吾妻）を一樽四十圓で買込み白鶴、菊正の空樽を買ひ巧みに詰め換へ内地酒を裝ひ、去月二十四日一樽八十圓で料亭南海に賣り續いて森倉商店に一樽九十圓で賣込んでゐるを十日新京署員が探知し逮捕取調べ中である、同人は本年五月六日詐欺罪で旅順刑務所を出所したものである

仙人掌

▲開花の千龍姐さん丹毒で目下滿鐵病院へ入院加療中です彼女が入院以來日每、夜每神かけて全癒を祈つてゐる隻脚（まだそこまでは定らぬがどうも隻脚になりそうな）の青年があります▲名をアーさんといひます『彼女が治るなら僕はこつちの足も切つたつて構やしない』となかく御執心なこと、彼女どうか治つて頂戴ネ▲ところで朝香姐さんのカマキリ問題、どうもやかましくなつたが、そもくこの名付親は滿鐵病院の〇〇さん、そこで仙人掌氏カマキリの戀を語つておこう▲『カマキリは動物學上昆蟲類に屬し形態頗る醜、而して一生に一度だけ戀を遂げる、その戀たる幾萬の動物中最上最大の熱烈なるものであり、その遂げるやロツケのつもりか雌は雄を頭からムシヤくく喰つてしまう』といふ、稱して熱愛するこれカマキリの戀といふ依而如件、一生に一度、やつちまへくくくく▲人形座、ホールの氣分滿點、千代香、里美、文子、洋子、町子等どうしてくくサービス至れり盡せり、九日夜も老松のイーさん三方四方からの包圍攻擊を受けて『ヨシくくヨシくく』と、うじやじやけてゐました、約束だけは實行したでせうネー（寫眞は千龍姐さん）

第廿六期營業報告書

貸借對照表（昭和九年五月三十一日現在）

資産之部

科目	金額
未拂込株金	四八〇〇、〇〇〇
當座預金	七、八〇三、七四〇
建築物	一四〇、四三三、七七〇
舞台什器	七、六〇八、七四〇
仲賣什器	四、五三三、一四〇
劇場什器	八、三二五、五八〇
有價證券	一、一〇〇、〇〇〇
報償金	八、〇〇〇、〇〇〇
假拂金	二、八八八、六二五
未收金	二七六、〇三〇
保證金	二〇、〇三〇
現金	五五六、三〇〇
計	二四五、一〇四、九〇五

負債之部

科目	金額
資本金	二〇〇、〇〇〇、〇〇〇
借入金	六、〇〇〇、〇〇〇
手形借金	三、〇〇〇、〇〇〇
假受金	一〇、〇九五、〇三〇
未拂金	四、六〇三、八六〇
未拂利息	七六九、〇〇〇
當期利益金（前期損失金二八、三九二、三七五を控除す）	一一、六二七、〇三五
計	二四五、一〇四、九〇五

利益金處分

一、金八萬七千一百六十六圓九十六錢也　當期總益金

一、金四萬七千一百五十七圓五十六錢也　當期總損金

差引四萬九圓四十錢也　當期益金

一、金二萬八千三百九十二圓三十七錢五厘也　前期繰越損失金

差引一萬一千六百十七圓二錢五厘也　當期純益金

之を處分すること左の如し

一、金一千圓也　法定積立金

一、金一萬六百十七圓二錢五厘也　後期繰越金

右之通り相違無之候也

昭和九年五月三十一日

株式會社 長春座

新版 江戸八景（上野驛）

行友李風 作　鏑木清方 他二氏 畫

九九　根岸の寮　五

日岐武志

椙弟子（一）

上野の櫻が、大分ふくらんで來たといふ噂。

音無川の水面に映る川沿ひ柳の芽はまだ堅く、おくれ咲きの桃の花が、散在する藁屋根の寮や生垣の上にちらほら咲き殘つてゐるが、それも三日前の春雨にうたれて白つぽく色褪せて咲きほけしッきりなしに鶯がそちこちになき、早春の根岸の里はまどかに眠つたやうなのどけさ。

上野の山大猷院御靈屋脇の新坂を、根岸の方へ下つてくる娘が二人。派手な振袖に厚いぽつくり、可愛い桃割れにお揃ひの花かんざしをさした、まるで繪から抜出て來たやうな娘二人は、當時根岸の二人小町と若い者に騒がれてゐるお柳の娘おさとと、お簞笥横丁の料理屋「池ノ端」家の娘お粂で、池ノ端匠師匠へ長唄の稽古からの歸りであつた。

「ね、おさとちゃん、今日お師匠さん、とてもご機嫌斜めだつたのねえ」

「さういはれてみると、斷口しちやわるいけど、なんだかいつもと違つて、お顔色がおよろしくなかつたやうね」

「お顔色どころですか、とてもつんけんどんたりやありやしないあたしなぞ、三度も四度ンたびも叱られ通しの、やりなはしさ」

お粂は玉蟲色の唇をとんがらかして、師匠に叱られた口惜しさを今更おさとに當り散らすやうにふくれてみせた。

「でも、なんぼお出來になるお師匠さんだとて、同じ人間ですもの、たまにはお氣持ちの惡いときだつておありなさるわ。だからお粂ちゃん、あんまり氣にかけない方がよくつてよ、ね」

おさとはつぶらなる瞳に笑みを浮べて、やさしく朋輩をなぐさめやうとした。

「だつてね、ご自分の氣色の惡いのを、お弟子にあたり散らすつて法は、ありやしないわ。おさとちゃんどう思ふ。あたしたちがかうやつて通つてをればこそ、お師匠さんだつて立つてゆけるぢやないの。それを大事なお弟子さんにぽんぽん花火みたいに鳴らすお師匠さんて、ありやしない」

根岸指折りの料理屋の娘だけあつて、いふことがなかなかすさまじく、さういふお粂こそ、ご自分ら氣色の惡さを朋輩に鳴らしてゐるのだつた。「でも、ね」

おさとは、お粂のはげしさに、口ごもつた。どういつて慰めていいか、困つてしまつたのである。

何かお粂ちゃんの氣を變へるやうな話の種がないかしらと、ふと坂下の方をみると、藁屋根瓦屋根の上に一段と高く生茂つて見へる御行の松の上に、鳶が一羽、黒く悠々と輪を描いてゐるを見つけた。

「あら、お粂ちゃんごらんよ」

おさとはできるだけ明るい聲で叫んで白魚のやうな人指し指を空にかざした。「なアに」

お粂はおさとの指の方角を見た。

「鳶ぢゃ、ないの」

「鳶が輪をつくつて飛ぶと、大風が吹くつていふけど、ほんとかしら……」

お粂は、つんとして默つてゐた。それつきり、妙に默つて二人が坂下まで下つて來たとき、お粂は急に、明らかな聲で呼びなる

「あらッ、川崎様ッ」

呼び止められて、ニコニコしながら近づいて來たのは、若い繪師東莆であつた。

「やア相變らずお揃ひですな」

おさとは、ぱッと顔を赤らめてうつむいてしまつた。

七月十二日　木曜　甲申　赤口　除　奎宿

●一白の人　身分相應の事を爲すには吉移轉旅行は中止　申と丑と寅が吉

●二黒の人　旺盛なる運氣を有ち諸事遂行するに至る日　甲と丁と庚が吉

●三碧の人　難儀苦勞の入り込み來る日病氣盗難に注意　丁と辛と寅が吉

●四綠の人　行詰りを生ぜぬ中に他の進路を求むるに吉　甲と辛と寅が吉

●五黄の人　溫厚篤實なれば自ら衆望を得て榮達すべし　巽と丁と亥が吉

●六白の人　急功さへ望まざれば意外の進展を呈する日　乙と巳と寅が吉

●七赤の人　巳より困苦する人あるを察し富者を羨むな　甲と乙と巽が吉

●八白の人　陽氣次第に増進して吉福自ら家門に集る日　巳と庚と辛が吉

●九紫の人　心焦立ち衝突を生じ易き日新事の計畫亦凶　申と辛と壬が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行

印三菱船客設備船　白廣島寄港

（午前十時大連出帆）

うらる丸　七月十三日
×香港丸　七月十四日
×たこま丸　七月十六日
うすりい丸　七月十七日
ばいかる丸　七月十八日
×志あとる丸　七月十九日
扶桑丸　七月廿一日
はるびん丸　七月廿二日

切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案内所

船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間三ケ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ケ月）

專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店電話四一三七番　奉天出張所電話四〇八九番　新京出張所電話二三一六番

商用圖案　新彩社　電二六〇五番

設計製圖　建築請負

●小修繕も御一報次第迅速に致します●

梅ケ枝町四丁目十二番地

道山工務所

夏物多數入荷

▲一文字帽
▲パナマ帽
▲ヘルメット帽
▲縮シャツ類

●守れ衛生フマキラーの一瓶●

和洋百貨店

平本洋行　新京日本橋通

電二一五八番

千鳥　富士町二丁目　電話二〇三八番

八千代　吉野町　電三〇一二・四一九六七

内科、小兒科
性病、痔疾科
アヘン、モヒ
ヘロイン中毒

松本醫院

（入院隨意）
（隨時往診應需）
●代診生並に看護婦入用●

日本橋通郵便局前　電話三七五六番

御不用品買入は

祝町三丁目新京キネマ前

新古世帯道具賣買

鉄屋商店

電話三八四三番取次　御電話次第直チニ參上

和洋家具

事務机、椅子、タンス、茶ダンス各種其他一式、破格ノ御値段ニテ御注文ニ應ジマス

木炭ノ卸及小賣

曙町三ノ二二、滿鐵病院ノ裏　城内大馬路（五馬路北口）

西田材木店　電話二二六七

金物の御用は何でも揃ふ店

取扱品目……

建築用金物
家具建具金物
鐵工土農用具
家庭用金物
度量衡各種
露式金物類
大工道具一式
和洋打刄物
ゴムホース類
衛生陶器類
其他荒物一式

金物百物店　西脇洋行

三笠町二丁目（演藝館前）　電話三二四〇

新京東二條通り　淺野酒店新京支店　電話二二六八番

お買くたさい　高くもなし　安くもなし

皮膚科、泌尿科
外科、性病科

●診療時間●
自午前九時至午後五時
日曜祭日午前中

同仁醫院

富士町三丁目　電話二六〇六番

帝國發明協會金牌受領
帝國發明協會有功賞受領
朝鮮軍經理部賞状受領

蒙各界御指定御採用

宮崎組新京出張所

新京祝町二ノ廿二　電話二一四三番

○廣告の御用命は電話三三〇〇番へ○

陸軍改正軍刀

軍警服
製造販賣
附屬品一式

全滿一手製造販賣

御用命は是非!!

諸官廳御用達

有道公司

大經路西五馬路角　電話三八八〇番

修理部　鋸一式　鉋台本仕込　庖丁及物研

中屋商行出張所

新京大馬路日本橋通喫内入口
工場市内國務院前

新京にも——東京氣分の嬉野へ

料亭　嬉野

新京三笠町三丁目　電話三八三〇番

東京へ御出の節は是非

廣い庭園、靜かな離れ、家にや小座敷、大廣間　感じのいゝこの家で皆様のお越しを御待申して居ります

駒込神明町第一の待合

嬉野本店

電話（小）六二二二番

新京三笠町三丁目　横　博多屋　電話二五七四番

小兒科大家學つて御推奬の
母乳に代てるとなおちゝ

森永ドライミルク

新鮮・優良　内外第一品

森永煉乳株式會社

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

ソ聯邦の譲歩に
美はしい互譲的態度
滿洲側も具体案を練る
當分外相を中心に個別折衝
中間會商は中止

（東京國通）北鐵譲渡交渉は廣田外相の積極的斡旋によりソ聯側は先般若干の譲歩を示した新提案をなしたるに對し滿洲國に於ても改めて具体案を提議すべく、目下案を練つて居るが、從來の如く中間會商を開いて滿ソ代表が討議を行ふも徒らに角突き合せて交渉の進展を期し難き實情に鑑み廣田外相は兩者の歩み寄りを圖り、以て急速に交渉を成立せしめんとしてゐる、從つて今後は廣田外相を中心に個別的折衝を續け、交渉成立の見透しつきたる上、中間會商を開催する段取りである

「砂糖を好む大魚」と日本を誣告す
奇怪な黃郛氏の言

上海申報月刊の「ジュネーヴモスクワ、東京三條外交路線の得失」問題の座談會記錄中（六月十五日發行所載）に引用せる某當局の「帆船を呑まんとする砂糖を好む大魚に幸ひ船積せる砂糖一袋宛をあてがひつゝ之を誘ひ遂に淺瀨に乘上げしめ、大魚を自滅に導く」の談話が爲されてゐるが右の所は黃郛氏が過日來滬の際吳鐵城氏の晚餐會で爲した蔣介石氏の對日態度を評した比喩である、通車、通郵問題に解決を與へるを支持した蔣氏の對日外交方針は「砂糖を好む大魚」日本に砂糖積載の帆船支那が之を誘導しつゝあるものと云ふにある、支那の對日外交方針として公然斯る比喩が云はれる事は一應注目すべきである

日滿親善圍碁旅行團 鄭總理を訪問

木谷實六段、吳淸源五段は十一日午前九時國務院に鄭國務總理大臣を訪問會見した
寫眞は右から吳淸源、木谷六段（後方）鄭首相（前）

司法首腦部異動

【東京國通】小原東京控訴院長の司法大臣就任に伴ふ後任については過般來詮衡を進めつゝあつたところ、左の如く內定、本人に交渉中であるが十一日中には決定を見る筈である

司法次官 皆川治廣
任判事補東京控訴院長 大審院檢事 金山季逸
任司法次官 行刑局長 鹽野季彥
任檢事補大審院檢事

一般軍縮幹部會の開催を決定
へ議長佛米代表と會見す

【ロンドン十日發國通】一般國際軍縮會議議長ヘンダーソン氏は十日午前バルツー外相と會見を遂げた後引續き米國代表デヴィス氏と懇談を遂げた、その結果ヘンダーソン議長は愈々來る九月軍縮幹部會を開會する方針を決定した、即ちフランス政府がドイツの再軍備許容の代償として要求する安全保障案に就き英佛兩國政府間に或程度の諒解が成立した事は動かし難い事實らしくその結果一般國際軍縮會議の行詰り打開に就いてヘンダーソン議長が何等かの成算を得るに至つたものと解せられる

歐洲の情勢に關し 英佛意見一致
バ外相揚々と引揚ぐ

【ロンドン十一日發國通】前後二日に亘る會談を了したバルツー外相は十日午後四時半ロンドン出發、英、佛兩國の親善促進をお土產に意氣揚々とパリーに引揚げた、會談の具体的成果は未だ發表されるに至らないが歐洲政局の危機打開に就き英佛兩國政府間に或る程度の默契が成立したものゝ如く、バルツー外相はロンドン出發に先立ち極めて滿足した面持で左の如く語つた

ロンドン訪問の結果は申分無い、サイモン外相との會見で歐洲の一般狀勢に關し英佛兩國政府の意見が全く一致して居るとの結論に到達した、殊に英佛兩國に關係ある一般問題に就いてはサイモン外相も極く打ち解けて話を進めて呉れたので全く大滿足である

空襲を完全に防ぐ 光線幕を發明
一般軍縮會議へ報告さる

【ニューヨーク十日發國通】米國の發明家として知られるニコラス、テスラー氏は、今回世界の空軍戰術に一大革命を齎すやうな光線幕を發見し國際平和促進の＝見地＝から近く一般國際軍縮會議に右發明の結果を報告する事となつた、右光線幕は頗る強力なもので、一萬臺の飛行機が編隊編成で突當つて來ても、忽ちはね返す程强力なものであると言はれる、當のテスラー氏は新發明の內容に就き十日次の如く發表した、

余は空襲に對する防禦策として煙幕の研究を遂げた結果、今回頗る强力な光線幕を發明するに至つた、强力な光線で微分子を放射するのだが此微分子が國境線上に煙幕を張る譯だ微分子は五千萬ボルトの電力を以て活動し一萬臺の飛行機が隊列を整へて突當つても叩き潰せる程强力なものだ、光線は國境の兩側百哩の地點に迄達するから各國が國境線に四百哩毎に光線放射を設置せば＝空襲＝に對し絕對安全を確保出來る譯だ、放射設備は戰鬪艦上にも設置出來るから海戰上にも重大な變革を齎すことにならう

滿洲國稅關の北鮮三港進出
近く許可か

【東京國通】滿洲國では日本海岸との連絡を短縮するため北鮮沿岸に開港場を求め、谷參事官より雄基、清津、羅津の滿洲國への開放を求めて居たが、曩に閣議以來外務、拓務協議の結果日滿經濟統制上許可すべきであると意見一致し近く岡田首相は之を相閣議に提案、三開港場に滿洲國の稅關出張し、對滿輸入に必要な事務を執らしめる事に決定の筈で、それと同時に滿鮮境の上三峰に圖們の滿洲稅關を配置する筈である

駐奉米總領事 マ氏歸國

【奉天國通】今回米國極東局に榮轉する事となつた奉天米國總領事マイヤー氏は愈よ十二日奉天驛發「はと」にて大連に向ひ、十三日大連出帆の「うらる丸」で日本に渡り日本朝野を歷訪歸國する事となつた

電々哈市電話局 四十六萬圓で電線取換

【ハルビン國通】電々會社ハルビン電話局では四十六萬圓の工費と一日百四十名の工夫を動員し市內電話線（地下、架空、屋內線）の取換作業を急いで居るが地下線は七月末架空線は十月末屋內線は十二月末までに工事完了の見込みである、現在のハルビン電話局管內電話四千臺の大部分は雨天の場合ケーブルより浸水し、混線或は不通となり一般市民は多大の迷惑を蒙つて居るが、右工事完成で電話に對する市民の不滿が一掃される譯である

讀者の聲

◀中傷はとらず▶ 氏名住所明記の事

露店費の過徵何とかしてくれ
小高生

吉野町の露店は一、二丁目を通じて成立當時事務取扱三ケ所に分れ二丁目は申込み時期間中の費用（地代電燈料陳列台代）として即納三十五圓、一丁目北側は三十圓（台は自分持）南側は台と加入金とで十二圓其外晴雨の論なく一夜十五錢の月々四圓五十錢の規約なり然るに獨り南側のみ經費に缺損ありとて七、八兩月に於て一ヶ五十錢として十日目十日目五圓宛計三十圓を徵收するといふ亂暴極まることを各露店に申渡した、こんな事をされては最初の規約に違ふのみならず僅少の資金を以て然も薄利に營業しつゝある露店業としては堪へられぬ苦痛なりとて之が取扱者に對して非難の聲が高いこの慘酷たる徵收に應じるとすれば過ぎた四、五、六の三ケ月に於て加入金十二圓と月々四圓五十錢即ち十三圓五十錢それに七八二ケ月に三十圓、計五十八圓五十錢となり北側より多きこと二十八圓五十錢 二丁目より二十三圓五十錢といふ多額を徵收することゝなる、これ畢竟取扱者其の人を得ない爲だらうが監督當局たる地事保安係等に知らぬのではないかと思はれる、堂々たる商店にあつてもこの過重の營業稅はないのに貧弱資本の露店業者に對してこの失當の取立は餘りの過重にして一點同情なき態度としか思はれぬ殊にこの頃のやうに雨天續きにては全く立行かぬ向も多々である有様なれば、當局に於ても露店許可の精神に省みて至急適當の方法を講ぜられんことを切望する

臨時議會召集は各方面から注視！
理想的總選擧斷行の聲起る

【東京國通】此の秋臨時議會の召集に就いては齋藤首相が或る種の言質を與へた所であるが果して召集し得るか否か注目されて居るが、米穀對策並ひに蠶糸滯貨の緊急決定に迫られて居るに鑑み臨時議會を召集せよとの聲が漸く各方面に起りつゝある、一方軍部側に於いても政界の徹底的淨化を目的として遲くも來る八月中に臨時議會を召集し衆議院の解散、次いで理想的總選擧を斷行すべしとの聲が起りつゝあり、今後の發展に鑑み注目される

岡田首相 三黨首訪問

【東京國通】岡田首相は別項の如き主旨の下に十一日午前九時卅分先づ鈴木政友總裁を訪問、會見八分にして一旦官邸に歸つたが、續いて民政黨總裁若槻男、國同安達總裁を訪問した

內務人民委員部を新に設定す
ソ聯、ゲペウを解消

【モスクワ十日發國通】ソヴエート政府は今回秘密式警察制度として知られるゲ、ペ、ウを解消し、新に內務人民委員部を設定して一切の警察行政事務に當らしめることに決し、次の如き聯邦中央執行委員會令を公布した

今回新たに內務人民委員部を設置、合同國家保安部の事務を管掌せしめる、然してゲ、ペ、ウ司法幹部會は之を解消する

明年度かでらも實現されるものと觀られる

床次系の策動監視 或は除名處分
無氣味な暗躍を續ける政友

【東京國通】政友會では表面小康を保つてゐるが、床次系は政務官を餌に同志を獲得し舊政友系との提携を策して居り、又鈴木系では之に備へ、黨內の結束をはかるために十二日午前十時總務會を開いた上決定して床次系の策動を監視して黨規紊亂せば除名處分し反對派の潛行運動の裏をかゝんとするものである、反總裁系の久原系は岡田內閣に反」なので漸次接近し黨の勢力を維持せんとするが、舊政友系の岡崎、山本（條）兩氏は床次系の獨斷專行に不滿を抱いてゐるも總裁系の偏狹さにも不快を抱き憂慮して居るが大勢は山雨至らんとする不氣味な沈默である

滿洲國內の銀行は百八十七行
奉天省の五十七行が筆頭

財政部銀行科の調査による五月三十一日現在の滿洲國內における銀行は內國普通銀行百五行、中華民國三十三行、日本三十三行、英國三、米國四、佛國九計百八十七行で內國銀行を各省別にすると次の通りである

奉天省五七▲吉林省四〇▲黑龍江省二▲興安省六

帝都防空の完璧 關東防空司令部新設か

【東京國通】陸軍では帝都防衞に東京警備司令部だけでは不足となして、關東を含む關東防空司令部の如き機關を設けて防空部隊等を平時より附屬せしめて遺憾無きを期せんとの說有力で豫算通過すれば

ソ聯の生活難益す深刻化か
ウクライナの不作でパン二倍

ソ聯の穀庫ウクライナ地方は小麥播種時期四、五月中旱魃續きで植付け出來ざりし報あるが、これと關連してか六月一日よりパン値段は倍額となり住民は自由販賣店に殺倒してパンを競ひ求める奇觀を呈したが、自由販賣店も最近遂にパンの販賣を停止するに至つた、ソ聯の穀庫ウクライナ地方が旱魃で事實植付け出來ざりしとせば平時に於てさへ穀物を移入する極東地方は赤軍增駐の今日加ふるに極東の穀庫アムール州の播種狀況不良なりと傳へられる際一般民衆の粗食、減食は一層深刻化されんと豫想されソ聯官憲は種々彌縫策に苦心してゐる模樣であるが一般民衆を飢餓に瀕せしめてまだ極東軍備は大なる缺陷を藏してゐるとの觀測が行はれてゐる

反滿抗日宣傳のフ驛長以下追放

【ハルビン國通】北鐵路警處では昨年十月北鐵ソ聯從業員中の共產細胞（五人組）に加入、北鐵滿洲國側從業員及び沿線住民に對し積極的に反滿抗日的危險思想を宣傳或はソ聯間諜として日滿兩國の秘密情報を蒐集してゐたハルビン中央驛長フエレシッ以下三十一名を滿洲帝國治安警察法違反として逮捕、鋭意取調中であつたが各自の自白により罪狀明白となつたので路警處では檢察當局の諒解を得て十一日午前八時三十分發西部線列車で前記三十一名を國外に追放した

滿鐵十河理事
任期滿了月末離滿東京へ

【大連國通】昭和五年七月十一日滿鐵理事に就任した十河信二氏は四ヶ年の重役任期滿了し、七月十日を以て自然解職となり、十一日社內に退任挨拶を爲したが、之に伴ひ兼任の炭鑛會社の理事長の地位も辭する事となる模樣である在任四ヶ年間に於ける同氏の業績は判然と遺されたものこそ無いが理事として將又經調委員長として事變以來軍、滿鐵間並に對滿洲國間に於ける活躍は目覺しきものあり、殊に隆々たる今日の滿洲國經濟界の勃興に資する所大であつたことは、萬人の等しく認むるところである、尚同氏は月末離滿、東京の私邸で次の活動に對し暫く待機の由傳へられて居る

宇佐美顧問 きのふ着吉

【吉林國通】宇佐美國務院顧問は十一日來吉、各機關視察の上十三日歸京の豫定である

竹から糸の新發明

【宮崎國通】固い竹から絹と變らぬ着物が出來るといふ樣な話、宮崎市の吉田福哉君は多年研究の結果今回絹糸狀の竹糸を發明、これを染色して衣類其他を安價に生產する事を發明、世人を驚嘆せしめてゐるが、今後我が綿業と共に大いに世界に躍進すべくその前途は頗る期待されてゐる

偶語

四十年來の旱魃で日本內地はえらいこと、福岡縣では人工的に氣壓の變化を起さうといふので第十二師團が雨乞ひ射擊演習を行ふ▼これで待望の雨がドカリと降つて來れば誠に結構な話、だがお天道さまがそうそう容易く問屋を下ろすかどうか、その結果を見ないと、なんともいへぬ▼こちらは滿洲、これはまたどうしたことか各地とも雨また雨の連鎖で、この一、二ヶ月からりと晴れた日が殆どないといふ有樣で悲鳴があがる▼殊にハルビン方面をはじめ各地の水害情報頻々、この天候が今のところいつまでつゞくか、恐らく測候所でも豫測は出來まいし、被害地の不安はますます募るばかりだ▼水害とゝもに、また始まつたのがペストの脅威だ、通遼に眞性患者が發生し、農安のも恐らく眞性らしいといふ、通遼はつひ此の間遼河の浸水で全市に浮んだところである▼水害のあとには傳染病が必ずつきものとされてゐるが、わが新京でも今から防疫上遺憾なき準備が望ましい▼拓務省廢止を前提とする二位一体制度、附屬地行政權の滿洲國移管、治外法權撤廢を對滿國策として林陸相から首相に表明したと傳へられる▼いづれも問題は問題だ、論議すれば限りないが要は現地の輿論に聽いて善は急げ、かまふところなくどしどし實行すべきだ

天氣と氣溫

天氣 北西の風雨模樣
氣溫 最高二十三度四 最低二十度三
日出 前四時七分
日入 後七時二十一分
月出 前六時三十分
月入 後七時三十分

北滿作付總面積の約四割殆んど浸水
出水被害意外に甚大か
特産漸次値上り

全滿各地の豪雨は多數住民、就中收穫期を目前に控へてゐる農民にとつて多大の

＝脅威＝を與へつゝあるが、北滿作物水害狀況につき各地よりの情報を綜合するに此の天候恢復後も相當期間の快晴に惠まれざる限り收穫の大部分は極度に悲觀すべき狀況に立至るにあらずやと懸念されてゐる、各地の狀況を觀るに

△北鐵南部線沿線の畑地は雨水に浸され、殊にハルビン老少溝間の地域は殆んど浸水し双城堡附近は最も甚しく、連日の濕潤に作物は全滅に瀕してゐる

△西部線方面、安達、對青山滿溝地方の耕地多き方面は殊に甚しく、チチハル地方も水の脅威を受け、嫩江の氾濫により畑地は殆んど全部水中にある狀況である、松花江下流地方の三姓、富錦間の畑地は多く高地にありて水害の影響少く、作物の發育狀況良好に推移しつゝあるも、低地にある耕地は小麥の如き銹病發生し、全滅の危機に瀕してゐる

以上北滿各地の狀況を通觀するに、北滿作付總面積の約四割は被害を蒙り、特産安に惱んだ農民は、又々不作のため窮乏の極に至るに非ずやと關係各方面は之が成行きにつき憂慮を重ねてゐる、この水害は、各地の市況にも可成りの影響を及ぼし最近穀物の

＝價格＝は一齊に騰貴し封度當り大豆は國幣五錢、小麥は十錢、小麻子八錢方其他も幾分騰貴の歩調を辿つてゐる

北營子、朝陽間被害

北營子、朝陽間水害詳報左の如し

▲北營子を起點二十五キロメートルの橋梁四連目と五連目の橋桁流失す

▲三十二キロメートル附近小橋梁破壞さる

▲十日朝陽發第二列車は金溝驛構內に停車中で二十五キロ三十二メートル橋梁流失したので救援列車運轉不能となる

▲朝陽驛構內は目下浸水一メートルとなり警戒中

拉賓線 復舊の目鼻つく

【奉天國通】未曾有の大降雨により拉賓線沿線は橋梁の破損、路盤の流失等被害甚大で復舊の豫想すらつかない有樣であつたが現業員の獻身的な努力の甲斐あつて漸く復舊の目鼻がつき今後降雨のない限り十六日頃迄には完全に復舊開通を觀る豫定である

京圖線 降雨で延着

十一日午後四時新京着清津發第五十二列車は降雨で地盤が緩みそのために約四時間遲れて午後八時すぎ到着した

奉吉線で又 列車の運行不能
吉林より工事列車急行

連日の豪雨で飲馬河氾濫し、爲に十一日朝奉吉線双河鎭附近の線路四ケ所のバラス流失列車の運行不能となり目下吉林より工事列車を現場に派遣し復舊に努めてゐるが同日中には修理なる模樣である

奉吉線でも目下水害のため雙河鎭、蕎麥楞間の個所が列車不通となつた、同區間着（兩驛を除く）及び通過貨物は延承知のものに限つて受託する

洮索線水害

既報、洮索線の水害は更に葛根廟構內も列車の運轉不能となり旅客、手小荷物及び貨物の取扱は索口營子驛までとして以遠の地は當分の間取扱ひ中止

豪雨のため 堤防決潰 九台縣で

【吉林國通】連日の豪雨で到る處水害を蒙つてゐるが、過日九台縣城爾二滿里に於て水田經營のため築造せる水門破壞、ために堤防決潰して濁流滔々、附近一帶の田畑を浸し農作物の被害甚だしく損害賠償問題まで持上つてゐる

伊通河に 大橋梁計畫

國都建設局では今回新京東關街道伊通河の木橋を豫算約二十萬圓を以て近代式鐵筋コンクリートの大橋梁に改築することに決したが、新橋梁は全長百五米、幅十八米高さ八米で橋脚は十二基とし今月末起工し來年八月竣工の豫定であるが竣工の曉には新京市街と伊通河東部工業地區を繫ぐ唯一の大橋梁となる筈である

＝寫眞は＝（上）倒壞せんとする民家（中）通路を斷たれ川岸に集る住民（下）南關附近の浸水家屋

石川縣地方 大增水

【金澤國通】福岡、熊本を中心とする九州一帶が旱魃に惱む折柄石川縣地方は十日夜來の豪雨で縣下各河川共增水を來してゐるが、殊に手取川は卅八尺の增水で、手取川にかゝる各橋梁は全部流失、北陸線は不通となつた、堤防の決潰は十數個所に及び、殊に能美郡久常村及び川北村附近で農家の流失數知れず、行方不明卅四名を出した、尚上流各發電所は大水害の爲破壞されて送電不能に陷り縣下各工場は全部休業し、沿岸一帶は目下取調べ中であるが電信、電話不通の爲詳細判明せず、尚福井縣でも豪雨のため各所の被害甚大である

海軍機出發延期

雄基に天候回復を待つ海軍水上機は又復出發を延期した

廣島縣下旱魃に 雨乞演習

【廣島國通】九州、中國方面は一大旱魃に襲はれ、廣島縣安佐郡地方に於ける稻田千二百町歩も灌漑水缺乏の爲未曾有の慘狀を呈してゐるが、農民は遂に堪え兼ねて福岡熊本等の例に倣ひ大砲に依る雨乞ひを協議し九日午後から安佐郡各町村長代表が吳鎭守府、第五師團を訪問、海軍は宮島沖に於て、又陸軍は夏期定期演習を繰上げ、安佐郡演習場で雨乞をして貰ひ度いと陳情したが、吳鎭守府、第五師團司令部では協議の結果、この農民の希望に副ひ雨乞演習を行ふ筈である

西三條に 郵便所新設

新京郵便局では事變以來新京の街が漸次西部に擴がり白菊町方面一帶は僅かの間に昔の面影をとゞめぬまでに家屋が建築されたのでさきに興安通りに請負制度による郵便所を設置したが更に西三條通りに工事費約二萬圓で西三條通出張所を新設することゝなり目下敷地を物色中である

滿鐵新入社員 視察來京

滿鐵の專門學校出新入社員總務經理部、經調關係二十三名は十七日午後四時吉林から來京一旦公主嶺に向ひ、同地に一泊のうへ十八日午後一時五十五分來京、南嶺、寛城子兩戰蹟、國都建設局等視察午後九時四十五分ハルビンへ向ふ豫定

この分なら相當儲かるか
第一日受入は二圓四十錢
西公園の入場料金

西公園入場料徵收第一日の十日は折柄の降雨で豫期の成績はあがらなかつたが、それでも雨上りを待つて入場した者が相當あり、有料百二十名、この金額二圓四十錢を得た、地方事務所の目算では日曜二千名、普通千名、（いづれも有料のみ）一ケ月に通算して五百圓の見込であるが、この分ならばどうにか目算通りゆくのではないかと見てゐる、なほ本年は切符發賣所設備、人件費などで既に約二千圓を要し、しかも本年は途中だつたので今後四ケ月間しかなくうまくいつて一ぱいで來年からは二千圓程度の純益をあげやうといふのである、期間券は四月十六日から十月十五日まで六ケ月二圓となつてゐるが、今年は余すところ四ケ月間で一圓廿錢とし近日中に回數券とゝもに賣出されるはず

强盜未遂の拳銃所持の滿人 嚴重取調中

住吉町八丁目六番地糧棧福盛永氏方へ拳銃を所持せる滿人が强盜をするため同家に潛伏してゐるを新京署員が探知し十一日午後一時ごろ逮捕オートギス拳銃一挺、彈丸十四發を押取し本署に引致取調べたところ、農安縣東街道南無職王華南（二〇）と判明したが同人の自白するところでは扶餘縣騎兵第一團第一連長の護衛兵勤風嶺から借用し來京したもので、拳銃を所持しておれば警備隊の密偵になることもたやすいといつてゐるが同人の行動その他に不審の點があるので、嚴重取調中である

脫獄を未前に防ぎ 司法部大臣から表彰さる

さる五月十八日午前一時ごろ吉林高等檢察廳所屬第一監獄第十一號室に拘禁中の軍事犯張德軒外四名が共謀して脫獄を企て張外二名は既に戒具を脫し暖房裝置簞の一部を破壞して逃走の機をうかゞつてゐた事件がありこの危機一髮の際これを看守の　永貴君が巡回中發見して迅速な措置により逃走を未然に防いだので馮司法部大臣はこれを嘉尙し表彰狀に金一封をそへてこの程これが表彰を行つた

まだ雨の十日も―降り續きます
雨期に入り天氣はタッタ二日
坪當り三石四斗八升の雨

內地は未曾有の大旱魃で八幡製鐵所も休止し空砲をはなち雨を呼んでゐるとき、滿洲は連日の豪雨で、各鐵道は不通となり、洪水の被害は頻々として傳へられ、またまた一昨年の二の舞をするのではないかと憂慮され、市民は每日の如く沛然たる豪雨を眺めながら皮肉の感に打たれ、街には陰慘な空氣が流れてゐるが、今年の雨量は例年と比べるとどんなものだらう？…滿洲の所謂雨季は六月廿五日から入り、今月の十日までに雨の降らない日はタッタ二日と三日の兩日、雨量の累計はナント坪當り三石四斗八升二合五勺昨年はカラツユで問題にならない、一昨年は六月十七日から雨季に入り、七月十日までに二石九斗五升一合八勺で今年よりは少いが雨季に入つたのも遲いからチョット比較にならない、雨季中には五石八升二合で或は今年の方が多くなるかも知れないが、一昨年は大体ハルビン方面に雨量が多かつたもので、坪當り九石一斗五升といふ驚異的數字を現はしてゐる、新京でも多い年は七石三斗二升も降つた年があるから今年のなどはあまり驚く程のこともないわけである、まだこの陰慘な雨が續くかどうか新京觀測所の宍戶所長に伺ひをたてゝ見ると現在のところ雨季の氣壓配置狀態になつてゐるから當分は降るでせう高氣壓は小笠原方面に七百五十八ミリオホーツク海に七百五十六ミリがあり、吉林方面、黃河下流、日本海西方に何れも七百四十八ミリの低氣壓がある

裝甲車とモーターカー 正面衝突

十日午後四時三十分ごろ京圖線威虎嶺、黃松間で上り裝甲列車と下りモーターカーが正面衝突をして裝甲列車三輛が脫線轉覆し乘務の某少尉は頭部に微傷を負つた

國境を越えて
汎太平洋佛教青年會議
わが在滿佛教徒を代表して
光岡慈昭師が參加

第二回汎太平洋佛教青年會議は本年日本で開催されることになつてゐたが、いよいよ來る十八日から東京で四日間引續き京都で二日間開催されることゝなつたがわが在滿佛教徒を代表して新京本派本願寺駐在光岡慈昭師が參加することゝなり、來る十三日又は十四日に出發の豫定である、同師は新京來任前旅順にあつて滿洲唯一の佛教青年會館を設立した功勞者で、滿洲佛教青年界に貢獻したところ少くなく、蓋し同會議參加代表者としての最適任であらう、なほ同會議には日滿兩國をはじめアメリカ、ハワイの日系および外人、ヨーロッパ、印度、ビルマ、シャムの諸國が參加し支那は例によつてゴタついてゐるが、これら諸國の佛教徒代表が國境を超越して平和運動、社會運動その他の各部門に亙つて、重要協議がなされるもので、滿洲國からはさきに文教部王宗教科長引率の下に極樂寺住職如光師以下、喇嘛僧、佛教僧ら各地代表十八名が參加のため出發、十六日東京着の豫定である、右について光岡師は語る

前年第一回をハワイで開催し、本年第二回を日本で開催されることになつたが、外務省の應援もあり吾々參加者の意氣込みも大したものです、問題は各國代表からいろいろ提案されてゐますが、印度からは各國の合同大學設立案が　てゐますシャムからは皇族も御臨席になるはずで、何にしろ初めての大會だけに相當期待されるものがあらうと思ふ東京、京都の大會を終つて一行は大阪　奈良、高野山廣島などにも立寄ることになつてゐるので十日間以上も要するはずである

（寫眞は光岡慈昭師）

撫順軍を迎へ對抗陸上競技
十五日西公園にて

新京体育聯盟陸上競技部では來る十五日午後二時から西公園陸上競技場で張豪撫順軍を迎へ當新京チームとの對抗陸上競技會を擧行することになつた、新京軍のメンバー左の通り

新京軍メンバー
監督　松崎勇
主將　末永繁正

一、百米　末永繁正、平川博行、中村秀雄
一、四百米　末永繁正、于希濵、妻木愛吉
一、千五百米　于希濵、李容鎭、妻木愛吉
一、八百米繼走　末永繁正、平川博行、中村秀雄　篠田金城、瀧原一郎
一、高障碍　中村秀雄、西村滿太郎、瀧原一郎、
一、砲丸投　長谷川進、寺澤禮三、中村秀雄
一、圓盤投　長谷川進、張安世、矢澤幸男、
一、槍投　篠田金城、調出三雄、高原寛行
一、走高跳　中村秀雄、篠原金城、伊藤愼吉
一、走巾跳　中村秀雄、平川博行、友岡正人
一、棒高跳　李鶴沫、伊藤愼吉、松村清治

ハーバード大學 野球團 日本遠征

【ケンブリッヂ九日國通】慶應大學野球部の招聘を承けたハーバート大學野球チームは愈々マサチユセッツ州ケンブリッヂを出發日本に向ふことゝなつた、一行は選手十四名の外コーチ監督總勢十六名である、一行は先づサンフランシスコに赴き同地で一日練習を行つた後十八日郵船龍田丸でホノルルに向ふ筈である、ハワイで約二週間滯在、八月十六日橫濱着、九月十三日迄日本に滯在の筈

東洋体協の憲法 今秋作成する
滿洲國体協欣然參加せん

【東京國通】滿洲國体協は今回極東大會解消後新たに生れた東洋体協に欣然參加する事に態度を決定した模樣で、体協では本年十月東京に於て日比兩代表出席、憲法を作成する最初の委員會を開催する事となつた、改正憲法內容については既に日本代表部と比島バルガス氏との間に諒解が成立してゐるといふ事である

未だ正式に 決定したのでない
文教部囑託岡部平太氏談

滿洲國体育協會が極東大會解消後新に生れた東洋体育協會に欣然參加することに態度を決定、本年十月頃東京に於て日比兩代表出席し憲法作成の第一回委員會が開催されると云はれて居るが、右に就き文教部の岡部平太氏の意見を叩けば

滿洲國側としては別に東洋体協に參加するとまで話は進んで居ない、又斯る通達も發して居ない

と冒頭し東洋大會成立の合法性につき左の如く語つた

滿洲國の極東大會參加問題はその發生の根本に於て極めて困難な二點を包含してゐた、その第一は云ふまでもなく滿洲國のスポーツ界は慣習的に建國宣言と同時に極東大會及び萬國オリンピック大會に參加し得る權利を生ずる譯でこの權利を放棄することは滿洲國スポーツ界自体に於て建國の精神を輕んずる事になる、これは時期尙早と云ふ議論ではなく寧ろ獨立國の體面問題である、第二の點は舊極東大會の憲法條章は合法的には永久に到底滿洲國の參加を許容出來ないと確認したことに依る、合法的に純理論を進めても到底解決出來ないが故に滿洲國側としては日本體協にその決意を迫つた譯である、日本體協は最後まで合法的に解決すると主張して滿洲國側と意見の對立をみたのであるが結局あれ丈けの事をやつてみても合法的に滿洲國を參加せしめる事は出來ず極東大會を合法的に解決する事も出來なかつたのである、比島に於ける日、比、支三國會議の報道を精讀して公平に判斷を下してみると日本は止むを得ず比島を誘つて東洋大會を結成し共に極東大會から脫退したと云ふ結論に到達する、即ち一九三八年には東洋に二つの大會が開かれる、一つは東京に於ける東洋大會一つは上海に於ける第十一回極東大會である、勿論滿洲國は東京の大會に參加すべきだと思ふが斯かる結果をみるならば何故日本スポーツ界は本問題勃發の當初に於て充分なる思慮を費し滿洲國側の主張を冷靜に點檢し充分なる態度を決しなかつたか東洋大會の如き結成なら、最初から日本と滿洲國が握手すれば出來ることだし、それが滿洲國側の希望でも主張でもあつたのである

立教大勝
對全新京野球
10A―1

立教對全新京の野球試合は十一日午後四時十分から西公園球場で赤松（球）水原、高橋（壘）三審判の下に新京先攻で試合は開始された、全新京は第二回戰に四球を利し一點を確得したのみで振はず、立教の攻擊物凄いものがあり、三回二死後六點を入れ更に五回一點、七回三點を加へ十對一で新京軍大敗した、得點次の如くである（閉戰六時十分）

新	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
立	0	0	6	0	1	0	3	0	A	10A

バッテリー
新京、高橋、古賀
立教、有村、影浦、成田

西本願寺から
下德氏送別會

祝町本派本願寺では近く內地に引揚げる下德直助氏が草分時代からの檀家總代であるので、同總代有志並に婦人會聯合で十一日午後一時から下德氏を招待して送別會を開いた

藤影幼稚園

同本願寺經營の藤影幼稚園では今十一日から八月二日までの豫定で暑中休暇に入つた、なほ同園は現在園兒六十名、なほ多數申込殺到して斷り切れぬ始末である

居住消息

▲星野醇二郎氏（新潟縣）吉野町一丁目六番地吉野館へ
▲小川善吉氏（新潟縣）富士町二丁目十四番地へ

歌劇が持つ最高の抒情詩「椿姫」

獨唱會の第二夜

關屋敏子孃

第二夜（十五日）歌はれる、歌劇がもつ最高の抒情詩「椿姫」は余りにも有名である

歌劇『椿姫』「あゝそは彼の人が花より花に」曲目解說、ウエルデイ作曲、歌劇「椿姫トラビヤタ」はフランスの小說家小デユートマの作つた戲曲「椿姫」に依てピアーヴエが作詞し、ヴエルデイが作曲したもので日本では「椿姫」の名に依て知られてゐる「トラビヤタ」は娼を賣る女といふ意味で中心人物のヴイオレッタがそういふ種類の婦人であることから題名されたのであるヴエルデイ前期の作品では『トロバトーレ』『リゴレット』と共に傑出したものでヴオレッタの歌ふ此の「あゝそは彼の人が……」の抒情調は特にすぐれてゐる

第一幕への前奏曲、此の悲劇を暗示してゐるかの如く淋しいものである、筋―ルイ十四世時代、場所巴里と其郊外

◇………◇

何時も椿をつけてゐるので椿姫と呼ばれるヴイオレッタの華麗をつくした客室に幕をあげる、花やかなパリーの夜の歡樂を追ふ人々は美しいヴイオレッタを中心に愉快に歌つてゐる、多くの客人にまじつて青年アルフレッドも來るアルフレッドは前からヴイオレッタに對して純眞な愛情を持つてゐるのであつた、一同は杯をあげる、次の室では舞踏が始まつたので一同は其方へ去つてゆく、ヴイオレッタも續かうとしたが急に倒れかゝる、彼女は其放縱な生活のために肺患に犯されてゐる、アルフレッドの介抱にヴイオレッタの氣分は恢復する、さうしてアルフレッドは人知れず抱いてゐた戀を彼女に打あける、彼女は此の青年の純な愛を喜ぶ、けれども自分の餘りに汚れてゐる事を考へて青年の戀を斷念させようとし日頃愛する椿の花一輪を彼に與へて再會を約して歸らせる、舞踏は終つて人々は去つた、彼女はアルフレッドに對してほんとうの愛を感じ始めた荒みはてた心の中に新しい眞の愛が湧きそめたのである獨り思ひに沈み乍ら「あゝそは彼の人か！花より花に」が歌はれる、だがヴイオレッタは再び自分の身が眞面目にかへれないと考へ始めたそして『花から花へ』に歡樂の中に渦卷いてゆかうと思ひかへした、其時遙かに去つてゆくアルフレッドの樂しい聲が聞へる、彼女の悲しき淋しさは歡樂で癒されるのだらうか、愛で癒されるのだらうか、彼女はひとり思ひ惱む

◇………◇

第二幕には二人は同棲して巴里の郊外に家をもつ、しかし二人は貧に惱みアルフレッドは巴里へ金策に行つた、あとへアルフレッドの父が田舍から訪れて來て、アルフレッドの行末を思ひどうぞ緣を切つてくれとヴイオレッタに賴む彼女はそれを拒絕するが、遂に動かされて別れる事を誓ひ絕緣狀を書く、丁度パリから歸つて來たアルフレッドは絕緣狀を見て意外の事に驚き悲しみ彼女が變心したものと信じてヴイオレッタをさんざん侮辱する、心の痛傷はヴイオレッタの病を昂進させた、がすべてを知つてアルフレッドは彼女を病床に見舞ひアルフレッドの父も彼女に感謝するヴイオレッタは手箱の中から己の姿の描かれてゐるメダルを出してアルフレッドに與へ限りない滿足の中に死んでゆく

◇………◇

「あゝそは彼の人が花より花に」歌詞

1、あゝそは彼の人が宴の中に獨りありしは
姿は心にゑがき馴れにし美はしの君

2、わが身をやさしくいたはり給へば
惱みは變りぬ戀は燃えぬ

3 心は戀に波打つ戀のみぞ生ける此世に
あやしくも胸は亂るゝおゝもつれ來る悲しみや歡ひ

4、乙女が心にたのしき願ひ我抱きつ
永久の君がやさしき影を胸に描きぬ

5、天照る光と美はしき君よ我若し去らば世を捨てむ

6、心は戀に波打つ戀のみぞ生ける此の世に
やさしくも胸は亂るゝ、おゝもつれ來る悲しみや歡ひ
悲しみや歡ひおゝもつれ來る

んで行かねばならぬのを知つたのです
かつて私を愛してくれた人々よ！
私に送られた幸の祈りよ！
私は―
私に強くアデイユーする
九、七、一〇

雨

佐和山一郎

雨の降りしきるその夜は
何がこんなにわびしいのかね
胸は大いなる石をいだきしめ
心は果しなく昨日の日を想ひ返すのだ

×

雨の降りしきるその音は
俺とお前に一体何を想ひ返せと云ふのかね
雨だれの音をむなしくきゝつゝ
今宵も又雨降るかの日の事を想ひ返すのさ

×

雨の降りしきるその色は
俺とお前に酒をのめと云ふのかね
あゝしかしそれは一体何を考への事か
それでもしかし俺とお前はだらしなく醉ひつぶれるではないか

×

雨の降りしきる心なき街よ
今宵も又見たであらうが
ほろほろと酒をのみ
限りなく街をさまよう男と女を

×

雨の降りしきる冷たき空よ
泣いてお前の身体が昔に返ると云ふのかね
俺は俺お前はお前相々傘で街を歩いても
雨はたゞ降るばかりさ

七月九日

文藝

詩　見つけた魂

松元衛門

ポッン、ポッンと
軒から落ちて來る雨滴のように
はかない生命だつた私の魂よ
！
幼い時から
抑へに抑へてゐた青白い電波のような私の吐息よ！
今、此の大地に立つて氷々しい若芽に似た小さい自分を育

コドモマンガ

ミチ・テンマ畫

(1) 「ツヨ、ツヨウダンイツテハイケナイ、ヤラレリヤボクハシンジマフ」トボンキチガイフトフクメンハ「一ペンキラレテミロ、ナカ〜〜オモチロイ、モノラシイゾ、ソコニモヒトリキラレテネテヰル」トイフノデミルト、コレガサツキノヒメイノヌシデセウ、クビヲキラレテシンデヰル。

(2) 「クヮバラ〜〜ケンノン〜〜」トコシノヌケタボンキチガソロリ〜〜トオシリヲズツテニゲダサウトスルト「ニゲダストハヒキヨウセンバン、コゾウ、カクゴッ」ト、フクメンノクセモノハカタナヲダイジヨウダンニフリカブッタ「ヒトゴロシー」ボンキチノヒメイガヤミニヒビイタ。

ラヂオ

十二日（木曜）新京放送プログラム

前六、〇〇　ラヂオ体操（東京より）
同八、〇五　經濟市況（東京より）
同一〇、三〇　ニユース
同一〇、四〇　經濟市況（東京より）
同一〇、五九　時報レコード（滿語）
同一一、三〇　ニユース（滿）
同一一、四〇　ニユース經濟市況（東京より）
後〇、〇五　經濟市況（奉天より）
同〇、三〇　演藝レコード（滿語）
同一、〇〇　演藝（滿語）
同二、五〇　經濟市況ニユース（東京より）
同三、二〇　ニユース（日滿語）
同三、三〇　經濟市況（奉天より）
同四、三〇　ニユース（滿語）
同四、四〇　ニユース（鮮語）
同四、五〇　ニユース（英語）
同五、〇〇　子供の時間（東京より）
同五、二〇　JOAK唱歌隊童話劇　コドモの新聞（東京より）　村岡花子
同五、三〇　時事解說（滿）
同五、五五　氣象豫報プロ予告（滿語、鮮語）
同六、〇〇　ニユース（東京より）
同六、二〇　滿語講座
同六、四〇　日語講座　高宮盛道　捨松金彼
同七、〇〇　講談（東京より）神田山陽
同七、四〇　宮薗節（東京より）　桂川戀の柵　淨璃瑠　宮薗千旗　三味線　宮薗千幸
同八、〇〇　萬歳（東京より）大道寺春之助
同八、三〇　時報ニユース
同八、四〇　ニユース氣象豫報プロ豫告
同九、〇〇　演藝（滿語）　西群仙　銀子
引續きニユース（滿語）

新刊紹介

▽邦文タイムス（三三三號）拂賣の整理と邦文タイプライター其の他、毎月一回發行、一部金五錢發行所邦文タイムス社

▽體育時報（七月一日號）毎月一回發行、東洋體協設立を滿場一致で承認その他一部金五錢、發行所、東京神田表神保町一誠社

▽經濟滿日（七月號）主要記事　即今の一急務、滿鐵の中堅社員と將來性、第五回滿洲見本市開催、高粱工業開放大連組銀の預金新記錄、金利引下げと滿洲金銀界の動向、獨逸油性原料禁輸、北鮮同盟協定成る、滿洲地方經濟事情等々一部金二十錢月刊發行所大連東公園町滿洲日報社

魚小賣相場

品名	値	品名	値
活鯛	八二	コロ鯛	二三
チヌ鯛	四〇	小鯛	五二
マグロ	三五	ニベ	二〇
ブリ	二〇	サハラ	三二
スヽキ	三六	アジ	一三
ウナギ	一、〇〇	ボラ	二〇
コノシロ	二六	キス	四五
マナカツ	三二	タチウオ	一二
ハゲ	二五	シタ	二五
アコウ	六四	小市	一〇
アユ	一、六〇	イカ	三二
水イカ	五二	イセエビ	八五
車エビ	七〇	ハモ	二九
アワビ	一、〇〇	シジミ	一五
カマボコ	二〇	メジ	二九
ゴリ	二〇	小アジ	二一
ガスコ	五〇	ギサシ	一八

日本の聖女

生田葵

一二二　田圃道の追跡（六）

吉兵衛は大儀になつた。

渡や手先の眼に附くのを承知で通行人をよそほつてぐん／＼前へと進んだ。

數之丞のはいり込んだ家を見定めなかつたのである。

手先の前を通り拔け、手先が眼をつけて居る家をのぞき込むと、前に面して小門があり、小門から玄關の式臺迄は四間もあつて、正しく數之丞が其家に居る證據には式臺の上に數之丞がかぶつてゐた儘無燈用のあみ笠が置かれ、脱ぎすてた草履も踏石の上に見られた。

「何といふうくわつなことであらう。こんなことをして歩けば、道端の者の捕手に自分は此處にゐると目印を掲げて置くやうなものぢやないか」

吉兵衛には數之丞の氣が知れなかつた。

その家の前を通り拔け、さうして道の左側に見られたる熊野神社の繪馬堂の中には、渡が、此方へ顏を向けずに、すた／＼と通り過ぎた。

丸太町の辻迄歩いてから、

「かまはずあの家へはいり込み數之丞に面會を申し込み、渡や手先が見張つてゐることを告げて置かう」

さう思ひついた。

直ぐ、身を引きかへすと、眼の前の熊野神社の境内から渡が立ちあらはれて來て、吉兵衛へ眼を向けた。

「こら、其處の男、其方は、一體何用あつて此邊をうろつく、何者だ。頰かむりをとれ」

渡平右衛門に呼止められた吉兵衛は、少しは驚いたが、毛筋程もうさん臭い樣子は見せなかつた。

「はい。粟田口の者でございまするが、此邊に、たづねます家がござりますので」

小腰をかゞめてこたへた。

「杉田樣と申す、お醫者でござります」

「杉田樣。何ういふご身分のお方ぢや」

「はい、くはしいことは存じませぬが、然る堂上家へお出仕の方と聞いてをりまする」

「其處へ何しに來たのぢや」

「其の家に私奴の親戚の娘が女中奉公をしてをりますので、しらせに參るのでござります」

吉兵衛は自分でも感心する位にすら／＼と口から出任せの虚言を吐き得られた。

「こりや、其方は職人か百姓か生國の知れない風體をしてゐる、武士にものをいふに頰かむりのまゝいふ奴が何處にある、頰かむりを取れいと云つたでないか、何故取らぬ」

居丈高に、しつかりつけながらずつと進んで來たのは、吉兵衛がためらつて、頰かむりを外さうとせぬので、自身手を下して、引きはがさうとする、意氣込みらしく見へた。

頰かぶりを取られて、顏を見せては一大事である。渡が近寄つて來るに從つて、たぢ／＼と後へと引下つたが、そのまゝつういと背を見せて一目散に丸太町通りを西へ逃出した。

「さてこそ曲者、己れ待て、逃がしてなるものか」

踵を蹴けて渡は後を追つて來た人並よりは肥大漢ではあつたが、走るのは名人の吉兵衛に何としても渡は追附きさうもなかつた。忽ちに吉兵衛の足に風のやうに疾く彼方へと遠ざかつて往つて何處かへ見えなくなつて了つた。

はあ／＼呼吸を切らして、無念さうな面附きで渡平右衛門は立ちどまつたが、軈て後へ引返して行つた。